

学校大改造、進行中4 Part

子どもたちの 快適と安全を確保!

問い合わせ 教育総務課 ☎229-3242 FAX 229-3332

津市では、子どもたちが安心して学べる環境の充実を目指して、普通教室へのエアコン設置やトイレの洋式化、校舎の大規模改造・増築を進めています。
また、今年6月の大阪府北部地震によるブロック塀の崩壊事故を受け、学校プールなどに設置されている危険性が高いブロック塀の改修を行っています。
これらの事業には、国からの補助金や合併特例債を積極的に活用しています。

★ 大規模改造中の
新町小学校
児童がご案内♪

1 全小中学校の普通教室へのエアコン設置

より良い学習環境を整備するため、平成27年度から全ての小中学校の普通教室(特別支援教室等を含む)に、エアコンを順次設置。また、近年の厳しい気象条件に対応した熱中症対策として、前倒しでエアコンが設置できるよう、国の補正予算に併せて補助金を申請中。(平成30年11月6日現在)

夏も涼しくて
ますます勉強が
はかどる!

平成27～30年度分

事業費 約11.3億円

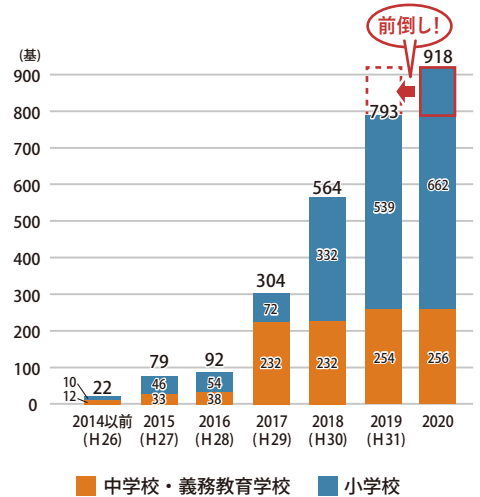
財源

国庫補助金・・・約1.1億円
合併特例債・・・約10億円

対象校 市内の全小中学校

※事業費は大規模改造工事と併せて整備したものを除く

市内小中学校のエアコン数の推移



2 トイレ快適化計画

平成25年度から29年度までを「トイレ快適化計画」として学校トイレの洋式化と床のドライ化などを推進。トイレの洋式化は、大規模改造工事に併せて今後も継続。



平成24～29年度分

事業費 約12.3億円

財源

国庫補助金・・・約3億円
合併特例債・・・約8.5億円

対象校 市内の全小中学校

※事業費は大規模改造工事と併せて整備したものを除く

市内小中学校の洋式便器数の推移

